環境関連法規定等の遵守状況

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
循環型社会形成推進基本法	3Rの推進（機密書類の溶解処理、紙資料の低減） 排出事業者責任の遂行（（廃棄物の適正分別）
廃棄物処理法	一般廃棄物収集業者の許可証保管、産廃収集運搬・処理業者との契約書・許可証保管、保管基準の遵守、マニフェスト交付・保管、産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出、実地確認、処理困難通知への対処
騒音・振動規制法	規制基準の遵守（印刷機械、加工機械、コンプレッサー等）
PRTR法	特定化学物質（現在、PRTR法非該当品の使用なし）、製品安全データシートの保管
グリーン購入法	環境配慮型製品の優先的購入（インキ、印刷用紙、事務用品、日用品）
フロン回収破壊法	廃棄時のフロン類の適切な処理、回収・破壊の工程の確認（業務用空調機、冷蔵庫）
消防法	消火設備の点検（消火栓、火災報知器、消火ポンプ、消火器）、消防訓練

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境法規等の逸脱はありませんでした。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去３年間ありません。

環境に関する持続的な取り組み

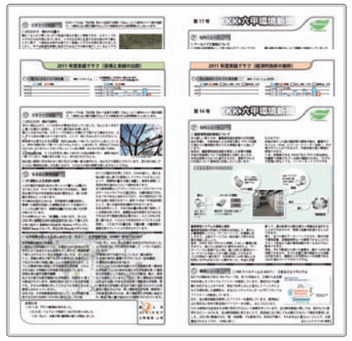
ビオトープの環境維持

「ビオトープ循環ろ過装置」の設置によって、濁りと藻の発生が目立たなくなってきました。今では魚の泳ぎもじっくり観察できます。

緑のカーテンと植物栽培

夏場の室温上昇抑制のため、今年も緑のカーテンに挑戦しました。
また、ビオトープ一角の畑では、とうもろこしが作られました。

環境新聞の発行



環境知識の共有と社内の環境意識向上を目指して毎月１回発行しています。
（現在 42 号まで発行）

環境に関する新たな取り組み

省エネ型空調への切替

長年使われてきた社内の全空調が、1 年 7 ヶ月かけて取り替えられました。

間仕切り及び空調の細分化

会議室を効率的に利用するため間仕切りを設け、空調の細分化も行いました。

ビオトープ循環ろ過装置の設置

水質浄化を目的に設置されました。砂利と微生物の力で水をきれいにしています。

代表者による全体評価と見直しの結果

【電力使用量】省エネ型空調への切替や空調の細分化など、ハード面での環境整備が行われるなか、不要時の空調停止等、人的な取組も習慣化しているように感じられました。2014 年度は 3 月に完成したプレハブでの新規業務が始まりますので、使用電力の増加が予想されますが、新たな取組を行いながら抑制に努めていきましょう。
【古紙排出量】機密書類の溶解処理業務を行うとともに、印刷・加工で排出する紙の内容把握を行い、必要な排出を把握しました。次年度はその他の不明な排出について把握し、低減策の検討へとつなげていく予定です。
【水使用量】今後もビオトープの水質浄化を行い生物多様性の維持に努めると同時に、できるだけ目標達成できるように水の適正使用もよろしくお願いします。

EA21
2013 年度環境活動レポート

対象期間 2013 年 4 月～2014 年 3 月

YKK 六甲株式会社

発行日：2014 年 5 月 8 日

環境方針

【環境理念】

私たちは、環境負荷の低減が恵み豊かな地球環境を守るための重要な課題と認識しています。
そのためにＹＫＫ六甲全社員は、一丸となって自主的・積極的に環境保全活動に取り組みます。

【行動方針】

1. 体制の整備
2. 生産における環境配慮
3. 事業活動に伴う環境負荷の低減
4. 環境監査による環境管理意識の向上

【環境保全の行動指針】

1．次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。
- ①二酸化炭素排出量の削減（低炭素社会への対応）
  - ◇設備機器等におけるエネルギー節約
- ②廃棄物排出量削減及び再資源化の推進（循環型社会への対応）
  - ◇廃棄物の発生そのものを抑える取組
  - ◇リサイクルの促進
- ③水使用量の削減（水資源の保全）
  - ◇水の効率的利用及び日常的な節水
- ④化学物質使用量の抑制及び管理
  - ◇化学物質対策（管理の徹底）
- ⑤グリーン購入
  - ◇再生材料等から作られた製品の優先的購入
  - ◇環境ラベル認定等製品の優先的購入
  - ◇事務用品及び日用品のグリーン購入の推進
- ⑥製品への環境配慮
  - ◇簡易包装の推進：包装紙・厚紙・封筒購入量の抑制
  - ◇工程の簡素化：PODの推進と拡大
- ⑦環境活動
  - ◇周辺地域への貢献活動

2．環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

3．環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

2012年5月18日　YKK六甲株式会社　代表取締役社長　江口 敬一

登録事業所の概要

1）事業所名及び代表者名

YKK六甲株式会社　代表取締役社長　江口 敬一

2）所在地

兵庫県神戸市東灘区向洋町西４丁目2番地

3）環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者　管理部長　松岡 弘
担当者　環境安全衛生　山崎 佐弥香

4）事業内容（認証・登録の範囲）

- ・印刷業（取扱説明書・カタログ・YKKグループ社内報等）
- ・WEBサイトの企画・運営
- ・書類保管の受託業務

5）事業の規模（計画値）

製品出荷額	295百万円
主要製品生産量	163.1t
従業員	19名
延べ床面積	1,625m^2

主な環境負荷の実績

項目	単位	2011年度	2012年度	2013年度
二酸化炭素排出量	Kg-CO_2（排出係数）	155,405（0.638）	152,335（0.638）	147,790（0.638）
（電力使用量）	kwh	243,582	238,769	231,645
古紙排出量	kg	54,120	52,350	60,580
産業廃棄物排出量	kg	3,430	3,380	2,320
水使用量	m^3	1151.0	714.0	720.0

環境目標

項目		単位	基準		2013年度		2014年度		2015年度	
			基準値	年度	目標	対比	目標	対比	目標	対比
二酸化炭素排出量の削減（電力）		kWh	243,582	2011	238,710	98%	236,275	97%	233,839	96%
		Kg-CO_2	155,405		152,297		150,743		149,189	
廃棄物	古紙の削減	kg	42,490	2010	41,215	97%	40,790	96%	40,366	95%
廃棄物	産業廃棄物の削減	kg	2,770	2009	2,659	96%	2,632	95%	2,604	94%
水使用量の削減		m^3	803.8	2009	771.6	96%	763.6	95%	755.6	94%
化学物質使用量の抑制		kg	969.0	2012	959.3	99%	949.6	98%	939.9	97%
グリーン購入の推進	用紙	%	12.5	2009	16.5	132%	17.5	140%	18.5	148%
グリーン購入の推進	インキ	%	50.7	2009	54.7	108%	55.7	110%	56.7	112%
グリーン購入の推進	事務用品	%	42.1	2011	44.1	105%	45.1	107%	46.1	110%
グリーン購入の推進	日用品	%	3.5	2011	5.5	157%	6.5	186%	7.5	214%
製品への環境配慮	包装紙等	kg	4,682	2010	4,588	98%	4,588	98%	4,588	98%
製品への環境配慮	PODの推進	百万円	26.0	2011	31.2	120%	32.6	125%	33.9	130%

環境活動の取り組み計画と評価

取り組み計画		単位	基準年度	2013年度達成状況 目標	実績	達成率（目標対比）	評価（結果及び今後の方向）
二酸化炭素 ・省エネ空調への切り替え ・会議室の間仕切りと空調細分化 ・不要照明消灯と空調適温化 ・待機電力削減など		kwh	2011年度 243,582	238,710	231,645	103%	目標値を達成できました。 今年度も引き続き、省エネ型空調への切替や、会議室の間仕切りと空調の細分化など、設備面での取組が行われ、それらによる効果が得られたと考えられます。次年度はまた新たな取組を行い、目標達成を目指すとともに社内の意識向上を図っていきます。
		Kg-CO_2	155,405	152,297	147,790	103%	
		排出係数	0.638	0.638	0.638	100%	
廃棄物	**用紙・包装紙** ・ペケ紙の低減 ・簡易包装の推進（外注先含む）	kg	2010年度 42,490	41,215	60,580	68%	目標値を達成できませんでした。 今年度は超過原因を確認するため、排出される紙の内容把握を行いました。次年度は、低減可能な紙の割合を算出し、低減策の検討につなげていきます。
廃棄物	**産業廃棄物** ・分別の徹底 ・廃材置き場の定期的清掃 ・産廃処理業者の実地確認	kg	2009年度 2,770	2,659	2,320	115%	目標値を達成できました。 プラスチックパレットの購入元への返却など、廃棄物自体の削減を図るとともに、呼び掛けや説明会など分別ルールの徹底を行っていきます。
水道水 ・ピオトープの水質改善 ・散水時の低減 ・加湿器排水の再利用 ・異常値の監視 ・トイレバルブ調整		m^3	2009年度 803.8	771.7	720.0	107%	目標値を達成できました。 ピオトープに設置している「循環ろ過装置」の洗浄のために水の循環を毎日行っていることが原因で、一時期は超過が続きましたが、水位を低く設定したことで抑制しました。ピオトープだけでなく、夏場の散水の適正使用など、注意していきます。
化学物質 ・化学物質の在庫管理 ・環境配慮材料の優先的購入 ・SDSの管理		kg	2012年度 969.0	959.3	621.6	154.3%	目標値を達成できました。 オンデマンド印刷機（インキ、液剤不要）の仕事量が増加したことや、有機則・PRTR法非該当の揮発性の低い液剤に切り替えたことなどが低減の理由と考えられます。
グリーン購入	**用紙** ・環境配慮型銘柄の優先的購入	%	2009年度 12.5%	16.5%	55.5%	336.4%	用紙、インキともに、順調に目標値を達成することができました。 次年度はさらに項目を増やすなど、新たな取り組みを検討していきたいと思います。
グリーン購入	**インキ** ・環境配慮型銘柄の優先的購入	%	2009年度 50.7%	53.1%	99.8%	187.9%	
グリーン購入	**事務用品** ・環境配慮型銘柄の優先的購入	%	2011年度 42.1%	44.1%	74.6%	169.2%	事務用品、日用品ともに、目標値を達成することができした。 次年度は、日用品部門の優先的購入を積極的に行っていきます。
グリーン購入	**日用品** ・環境配慮型銘柄の優先的購入	%	2011年度 3.5%	5.5%	14.0%	254.5%	
環境配慮	**簡易包装の推進** ・簡易包装の推進 ・環境配慮型銘柄の切替検討	kg	2010年度 4,682	4,588	3,583	128%	簡易包装は目標値を達成できました。 2014年度からは、厚紙の断裁方法を改善し、少しでもムダを省いていきます。
環境配慮	**POD推進と拡大** ・テストと工夫改善 ・ワークフロー確立	百万円	2011年度 26.0	31.2	41.7	133.7%	PODも目標値を達成できました。 小ロット印刷物に定期刊行物を組み込むことができたことで、目標値を上回る結果となりました。

統括

空調の修繕工事により、省エネ型空調への切り替えや細分化など、快適な環境が整備され、節電対策も無理なく実施できる環境になりました。新たな取組として、ピークカット・ピークスライドも力を入れていきたいです。また、年間を通して目標値を達成できなかった用紙の排出については今後も排出内容を把握した上で、低減に向けての取組を続けていきたいと思います。